

「総合的な学習の時間」のガイダンスを実施しました（2013. 4. 11）

本校では、「総合的な学習の時間」を、『市岐商デパート』の取り組みとして位置付けています。今年度は、本日から12月20日「株主総会」までの、計42時間を計画しています。

教務主任より、『CREATIVE=創造的な』と『COMMUNITY=共同体』といった意味から、本校では「総合的な学習の時間」を「CC」と言っています。」という話がありました。

取締役がスライドを使用し、市岐商デパートの1年間の取り組みや、7つの課についての説明を行いました。社長からは「岩手県訪問」について報告を行いました。復興支援の売上金や街頭募金で集まった義援金を現地の地域通貨「リアス」に交換して地元商店街の活性化や震災孤児・遺児の支援に使われていることを伝え、この訪問を機会に「今、できることを考えて行動しましょう」と生徒に呼びかけました。

最後に、今年度の社長が取締役を、全校生徒の前で紹介しました。生徒からは、「市岐商デパートの今までの伝統を受け継げるようにしっかりやっていきたいです。」「東北復興支援の特産品販売や市岐商オリジナル商品の販売など昨年よりも盛り上げていきたい。3年生最後の市岐商デパートを楽しみたい。」と言った感想・反省が提出されました。

31回目の市岐商デパートに向け、生徒・教師・PTA・地域が一体となって、より良いデパートを創りあげていきます。



『CREATIVE COMMUNITY』



総合的な学習の時間は授業です！評価がつきます



社長から岩手県訪問の報告



社長から第31回市岐商デパート取締役を紹介